

大分大学公開授業案内

大分大学は、日々の教育・研究・医療の成果を地域社会に還元して、地域との連携・共存を図り、その発展に貢献することを目指して、大学開放事業に取り組んでいます。

公開授業もその事業の一つです。公開授業は、決められた曜日・時限に開講される通常の授業を、学生と一緒に受講するものです。

みなさんの知的好奇心を満たすべく多彩な授業を公開しておりますので、この機会に是非ご応募ください。

※今学期も、ほとんどの授業が大分大学キャンパスでの対面授業となります(一部オンライン授業あり)。対面授業については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、学期途中で授業形式がオンライン授業に変更となる場合があります。原則として受講料の返還が出来かねるため、オンライン授業となった際に対応できる方のみお申込ください。

開設期間 令和5年(2023年)4月11日(火)～令和5年(2023年)8月1日(火)
※一部集中講義を除く

対象者 一般市民

※学歴等を問わず、どなたでも受講できます。ただし、公開授業は、大分大学の学生が受講する大学の正規の授業を、学生と一緒に受講するものであるため、科目によっては予備知識を必要とする場合がございます。お申し込みの際は、次頁「科目等一覧」にて授業概要をご確認ください。



受講料 1科目につき、
14回～15回：9,638円、11回～13回：8,591円、8回：7,543円、
国際健康コンシェルジュ養成講座：無料

※令和3年度(2021年度)前学期～令和4年度(2022年度)後学期の間に受講した科目と同一科目を再受講する場合は受講料が半額となります。該当する方は、申込時に再受講である旨をご記入ください。

申込締切 令和5年(2023年)3月22日(水)

各授業の定員は10名です。ただし、科目によって別途定員を設けている場合がありますので、次頁「科目等一覧」の「授業概要」部分の記載をご確認ください。受付は先着順とし、定員になり次第締め切ります。定員に満たない科目については、受付期間を延長する場合があります。

問合せ先 大分大学教育マネジメント機構基盤教育センター
(事務担当:学生支援部教育支援課)

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地 TEL: 097-554-7992・7641(受付:平日9時～17時)
E-mail: kyokikss@oita-u.ac.jp ホームページ: <https://www.he.oita-u.ac.jp/>

その他

◎曜日、時限(時間)は都合により変更する場合があります。また、受講者数が少ない場合は不開講とする場合があります。
◎正規の授業科目ですが、公開授業では学期末試験は受講不可で単位の認定は行いません。

令和5年度(2023年度)

※今学期も、ほとんどの授業が大分大学キャンパスでの対面授業となります(一部オンライン授業あり)。対面授業については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、学期途中で授業形式がオンライン授業に変更となる場合があります。原則として受講料の返還が出来かねるため、オンライン授業となった際に対応できる方のみお申込ください。

1時限 = 9:00 ~ 10:30 2時限 = 10:40 ~ 12:10 3時限 = 13:10 ~ 14:40 4時限 = 14:50 ~ 16:20 5時限 = 16:30 ~ 18:00

No.	曜日	時限	区分	授業科目	授業概要	回数	学部・職名	担当教員	開講キャンパス
1	集中講座		教養	国際健康コンシェルジュ養成講座	日本を訪れる外国人数は年々増加傾向にあり、今後もこの傾向は継続すると思われます。そこで本授業では、突発的な病気等で困っている訪日外国人を助けることができるように、病気等の症状を確認する基本的な英語・中国語表現と、疾患の重症度を判断できる基本的な医学知識、および感染症に対する基本的な知識とその予防法を学びます。(海外旅行が好きな方や今後留学予定の方にも役に立つ内容です。) ※大分大学公開講座講習料規程第2条第3項により受講料は無料です。 ※2日間の日程で8回行います。授業時間帯は他科目と異なります。詳細が確定後、改めてご案内を送付します。	8回 (6月24日、 6月25日)	医学部 准教授	大下 晴美 ほか	J:COM ホルト ホール 大分
2	集中講義 (8~9月中 予定)		大学院	システム LSI 設計 特別講義	半導体関連分野で活躍できる技術者の育成・輩出を目指して、企業技術者や大分大学大学院生を対象に、システム LSI 設計に必要な実践的な最先端の知識を、座学と実習によって体系的に会得してもらいます。 ※4日間の日程で15回行います。詳細が確定後、改めてご案内を送付します。	15回	工学研究科 非常勤講師	三浦 典之	旦野原
3	集中講義 (9月予定)		教養	高度化①「地域 ブランディング B」	地域課題に対し4~5人のグループ単位で解決策を考え、中間発表、最終発表を行う授業です。授業ではまず地域の方に解決したい課題を説明頂き、現地見学のあとKJ法、親和法、バリュエグラフ、2x2、SWOT分析、クロス分析、四面会議システムなどでアイデアを練り上げます。最終発表は地域の方々の前で行います。 ※7日間の日程で15回行います。詳細が確定後、改めてご案内を送付します。 ※フィールドワークは学外での授業となるため、授業参加中の事故等に備え、各自の責任で傷害保険等にご加入ください。	15回	理工学部 教授	岩本 光生 ほか	旦野原
4	月	1	専門	音響工学	音響工学の範囲は、音声、騒音・振動、超音波、音響機器等多方面にわたり、信号情報処理、建築音響等応用分野も広い。本講義では、これらを理解するための共通事項である音響工学の基本事項について概説します。	15回の うち 13回を 公開	理工学部 教授	秋田 昌憲	旦野原
5	月	2	専門	経済政策論 I	現実の様々な経済問題を評価するためには、個々の事例について何らかの理論的枠組みを基礎として考察することがより有効です。その枠組みとしての、経済理論・経済政策についての基礎的な学問体系にふれることがこの講義の目的です。特に、ミクロ経済学と呼ばれる経済学分野の考え方をを用いて、市場経済の限界と政府の果たすべき役割について理解し、経済政策の基本的な考え方を展開します。(市場の成功の場合、市場が失敗する場合の経済学的な評価に関心をお持ちの方、どうぞおいでください。)	15回	経済学部 教授	高見 博之	旦野原
6	火	1	専門	経営史	産業や企業経営の歴史に関する授業です。経営史という学問について把握し、日本の産業や企業経営の歴史を江戸時代から一緒に考えていきます。モノやサービスなどがどう創りだされ、提供されてきたのか、それによる利潤はどう追求されたのかなど、企業家や経営者、企業による意思決定や活動内容をもとに考察していきます。渋沢栄一や松下幸之助、トヨタや日立製作所など具体的事例も交え説明します。(企業経営の歴史を確認し、これからの産業社会のあり方を一緒に考えてみませんか?)	15回	経済学部 教授	渡邊 博子	旦野原
7	火	1	教養	生命観の変遷	生きているとは、死ぬとは、病気とは。命への疑問に対して、かつて人々は「魂」「霊」「神の力」などの仕業だと説明しました。このような考え方は、現代の自然科学では否定されますが、歴史的背景や文化などで視点を変えると、ある種の合理性が見えてきます。それはまた、現代社会への問いかけにもつながります。この授業では生命観の移り変わりをテーマとして、古代ギリシャから20世紀までの生物学を振り返ります。(高校までに習った理科や社会などの個別の知識は意外なところで結びつきます。知っているつもり知識も見方を変えることで新たな学びのきっかけになったりします。)	15回	教育マネジ メント機構 教授	牧野 治敏	旦野原
8	火	1	教養	福祉テクノロジー 入門	この講義では福祉に関連した工学技術に関する話題を提供し、福祉分野における機器利用・工学的手法の役割や重要性を認識してもらうことをねらいとしています。具体的には、バリアフリーやユニバーサルデザイン、福祉機器や支援技術(Assistive Technology)に関する考え方や事例、福祉工学技術に関する用語や歴史、研究概要などを紹介します。	15回	医学部 教授	池内 秀隆	旦野原
9	火	2	教養	日本語文法分析	普段意識することのない日本語文法を言語学の観点から観察し、問いを立て、検討します。また、他の言語との比較により、日本語の持つ文法的特徴を分析し、考察します。これらの活動を通じて、日本語を一つの言語として深く理解していきます。本授業は留学生も受講するため、彼らとの協働学習を中心に進めます。 ※公開授業受講者の定員は2名	15回	教育マネジ メント機構 講師	西島 順子	旦野原
10	火	3	教養	グローバル ベーシック	社会・経済・文化・環境など幅広いテーマを用いて、グローバル化が進む国際社会で求められる「英語を使ったコミュニケーションスキル」を身につけることを目的としています。授業では、英語母語話者もしくは準母語話者と一緒に、スピーキングとリスニングを練習します。授業前に指定箇所の予習を済ませておくことで、より効果的にアウトプットを達成させることができるでしょう。授業中の使用言語は英語で、高校卒業程度の英語力が必要です。Moodle(大分大学の教育マネジメントシステム)にアクセスし、予習に必要な資料の受信ができます。	15回の うち 11回を 公開	教育マネジ メント機構 准教授	ブルカート 香織	旦野原
11	水	1	教養	文化人類学	私たちは無意識に「文化」というフィルターを通して身の回りの世界を認識しています。この講義では、文化が人間の考え方や振る舞いに与える影響について具体的な事例を通して学ぶとともに、「自文化を相対化する」という構えを身につけます。	15回の うち 11回を 公開	経済学部 准教授	久保田 亮	旦野原
12	水	1	教養	ユニバーサル デザインと人に やさしい社会	「年齢、性別、身体、言語など、人々が持つ様々な特性や違いを超えて、全ての人にとってやさしい、全ての人に配慮する」というユニバーサルデザインの概念や内容について、まずその背景や成り立ちを把握します。また、ユニバーサルデザインの実情について、モノづくりやサービス提供、企業や組織における取り組み、行政や自治体での運営などを事例研究とともに理解し、課題や問題を抽出して、最終的には、人にやさしい社会のあり方について考えていきます。(暮らしと密着した内容です。超高齢社会のあり方を考える材料のひとつにしてください。)	15回	経済学部 教授	渡邊 博子	旦野原
13	水	1	専門	老年看護学概論	高齢期を生きる人々に個性のある看護を提供する上で基盤となる知識を学習します。主な授業テーマは、「私の老年観」「加齢とは、老化とは」「加齢に伴う心身機能・生活の変化」「高齢者の実像」「老年看護における倫理的課題」です。(誰もが経験する老いについて若い学生たちと学びます。幸せな老いとは何か一緒に考えませんか?) ※授業日は、5月24日(水)~7月12日(水)です。	8回	医学部 教授	三重野 英子 ほか	挾間
14	水	2	教養	基礎英語 I	大半が TOEIC の試験を初めて受験する1年生クラスです。教科書は TOEIC 系の問題集を使用しますが、TOEIC に特化することなく総合的な英語力の向上を目指します。そのため、授業では語彙力の増強や慣用語の習得を図るための演習も実施します。更には、推測力向上のためのポイントも伝授します。また、英語や英語圏にまつわる雑学も扱っていきたいと思います。(英語にあまり自信がない方も、「やればできる!やったらできた!」と一緒に体感してみませんか?)	15回の うち 14回を 公開	アドミッシ ョン センター 特任教授	穴井 孝義	旦野原

前学期公開授業科目等一覧

No.	曜日	時限	区分	授業科目	授業概要	回数	学部・職名	担当教員	開講キャンパス
15	水	2	教養	グリーンサステナブルケミストリー	地球温暖化・気候変動・海洋プラスチック問題・水問題などの地球環境を取り巻く問題について、現状を把握し、原因を深く考え、対策を提案します。世界全体・日本とその周辺・大分県の現状を説明し、その原因を科学的・化学的に探究します。さらに、SDGs(持続可能な開発目標)のために、何が出来るのか?現在実施されている取り組みなどを調査して、精査して、次なる方策を議論します。(グループワークを通して、一緒に考え、発表等も行います。) 【授業形式】対面	15回	理工学部 教授	井上 高教	旦野原
16	水	3	教養	衣生活の科学と文化	身近な衣生活に関する学術的な内容を、科学と文化の両面に関わらせて3分のオリジナル動画を制作していただきます。「衣生活論」のテキストを読んで、動画にするトピックを見つけていただきます。著作権についても学びます。Moodle(大分大学の教育マネジメントシステム)上において作品を発表し、受講生同士で相互評価をしてブラッシュアップしてもらいます。 【授業形式】オンデマンド(適宜Zoomやフォーラムを使用して質疑の機会を作ります。)	15回	教育学部 准教授	都甲 由紀子	-
17	水	3	教養	地生態学	本講義では、特に世界および日本の寒冷地、とりわけ「山」に焦点をあて、登った人にしか見ることができない特異な景観を対象に、「なぜその景観ができたのか?」を、地生態学的視点で解き明かしていきます。また、同じ寒冷地である極域(南極)の自然環境について、講義者が実際に撮影した写真や動画を観ながら理解を深めます。(かなりマニアックな内容ではありますが、山に登ったことが無い方も南極に行ったことが無い方も歓迎します) 【授業形式】対面	15回	教育学部 准教授	小山 拓志	旦野原
18	木	1	専門	研究開発マネジメント論Ⅰ	研究開発はビジネスにおける競争力の源泉として、主に製造業の分野で論じられてきました。現在では観光や飲食といったサービス業でも規模の大小にかかわらず研究開発が重視されます。この研究開発を成功させるマネジメント上の工夫についてデザイン思考など幅広い視点から解説します。(担当は実務家教員です。講義に加えてワークやケーススタディを使って授業を進めます。) 【授業形式】同時双方向オンライン	15回	経済学部 教授	河野 憲嗣	-
19	木	2	専門	異文化間コミュニケーション論	異文化間コミュニケーションを実りあるものとするために必要な能力は、英語をはじめとする外国語運用能力だけではなく、語学力に磨きをかけると同時に、文化とコミュニケーションのそれぞれの特徴を適切に理解する必要があります。本講義では、術語・理論・モデルの学習に加え、具体的な事例の検討や体験学習を通して、異文化適応力を身につけるために必要な知識や技法を学習します。 【授業形式】対面または同時双方向オンライン(申込時にどちらか選択できます)	15回のうち 11回を公開	経済学部 准教授	久保田 亮	旦野原
20	木	2	教養	医療概論	医療が対象とする疾病の成り立ちや治療法などを概説します。その上で、医の歴史、医療の倫理、医療のシステム、医学研究のあり方、医療と社会の関係など、医療に関する様々な考え方や医療を支える仕組みを見ていきたいと思います。(我々の生活にとって身近な医療について考える機会としていただければと思います) 【授業形式】対面	15回のうち 12回を公開	医学部 教授	今井 浩光	旦野原
21	木	2	教養	地域における仕事と社会	地方創生は、人口を増やすことではなく、地方を起点にした経済・社会の係性を増やしていくことが大切です。この講義では、地方が抱える仕事の種類や量の少なさを克服するにはどうすればいいか一緒に考えていきます。(地方で起きている新しい仕事と生活望に関心のある方、どうぞお気軽に受講して下さい) 【授業形式】対面	15回	経済学部 教授	石井 まこと	旦野原
22	木	3	教養	EUの政治経済	The goal of this module is to provide learners with: an in-depth understanding of the historical and contemporary development of the European Union, its key institutions, a selection of EU policies, and the process and impact of Brexit. At a time when the EU is facing multiple challenges, within and beyond its borders, this class will also seek to uncover the reasons behind these challenges. ※授業は英語で行われます。 【授業形式】対面	15回	経済学部 教授	テイ ステイーブン	旦野原
23	木	4	専門	ベンチャー起業論	ベンチャー企業の起業や事業展開に関する授業です。創出にかかわるアントレプレナーシップ、成長や経営の取り組みにかかわるイノベーションの歴史や本質、日米のベンチャー企業の創出動向などについて把握し、ヒト・モノ・カネ・情報といった経営資源の活用などの条件や手法を具体的に考えていきます。企業の方々などにも登壇いただき、課題を深掘りします。(大分の企業の方々も交え、発展戦略や今後のあり方を一緒に考えてみませんか?) 【授業形式】対面	15回	経済学部 教授	渡邊 博子	旦野原
24	金	1	専門	社会政策	社会政策では、働きがいのある労働や、暮らしやすい社会とは何かについて考えていきます。労働時間、賃金の問題だけでなく、教育・子育て・介護の生活問題がもたらす社会問題の社会的解決策を考える土台を学んでいきます。(労働・生活問題に関心のある方ならば、どなたでも歓迎します。) 【授業形式】対面	15回	経済学部 教授	石井 まこと	旦野原
25	金	2	教養	英語ゼミナールF:英語運用力養成訓練Ⅰ	しっかり準備をしてきて、ペアで英語をたくさん使うトレーニングをします。内容:(1)本文の発音・音読、(2)本文の口頭和文英訳、(3)自作例文交換、(4)本文の7コマ漫画描写、(5)関連した内容の会話。 70歳未満で英検2級以上が対象です。 教科書『英語リプロダクショントレーニング』株式会社DHC(大学生協店舗で販売)。(毎年「受講者どうして仲良くなり、楽しく刺激的な授業で英語力が伸びた。」との感想をいただいています。) 【授業形式】対面	15回のうち 14回を公開	教育学部 教授	御手洗 靖	旦野原
26	金	2	専門	基礎経営論Ⅰ	経済学の古典をテキストとして用いながら、経営に関する基礎概念を習得する講義です。具体的には、1.マニュファクチュアに焦点を当て、経営の基礎である、分業および協業・管理の概念を十分に理解すること。2.資本主義経済ならびに資本主義的経営の原理的な機能を認識すること。を目的としています。 【授業形式】対面	15回	経済学部 教授	藤原 直樹	旦野原
27	金	2	教養	共生社会論	年齢、性別、国籍、障害の有無など、様々な立場の異なる人々が生活する現代社会において、共生社会を実現することは重要な課題です。本講義では、直接現代社会の問題を取り上げるのではなく、戦前までの日本の歴史を振り返り、それぞれの時代における共生社会のあり方を検討していきます。過去の社会を検討することにより、現代社会を相対化し、多様な価値観が存在することを知ること、また現代の福祉問題を考えるヒントを得ることが本講義のねらいです。 ※公開授業受講者の定員は5名 【授業形式】対面	初回ガイダンスを除く 14回	福祉健康 科学部 准教授	八木 直樹	旦野原
28	金	3	専門	労働関係法Ⅰ	本講義は、「労働関係法Ⅰ」の講義と併せて日本の労働法の全体像を理解できるように行います。「労働関係法Ⅰ」では、主に労働基準法、労働契約法の基礎的内容と判例法理を理解し、職場で本来守られるべき法律上のルールを習得することを目指します。それだけでなく、現場で実際に生じている労働問題と、労働関係法の限界点を知り、問題への解決方法を考える力を養うことを目指します。 【授業形式】対面	15回	経済学部 准教授	小山 敬晴	旦野原
29	金	4	専門	人事システム論Ⅰ	組織行動論の基礎を学ぶための下地作りとして、プロジェクトチームにおける協業の仕方について学ぶことを目的としています。受講生はプロジェクトマネジメントの基本的な理論と流れについて学んだ後、ビデオゲームの「マインクラフト」を用いて、疑似的なプロジェクトに取り組んでもらいます。 ※本講義では、学生と共にチームを組んでワークを行う実践形式の課題を含みます。 【授業形式】対面	15回	経済学部 講師	碓 邦生	旦野原
30	金	4	専門	異文化理解と英語教育	「なぜ大文字のDと小文字のdは膨らむ向きが違うの?」や「なぜ欧米人は家の中でも靴を履くの?」といった、英語や英語圏の文化に関する素朴な疑問に対し、「主観」や「推測」も交えながら学習者の「知的好奇心」をくすぐるような解説例を紹介していきます。また、学生にはグループ単位で「英語疑問リスト」からテーマを選び、「学習者が納得できる解説」を目指して「教える側」に立ったプレゼン」を実演してもらいます。授業では英語の会話表現や慣用語の習得演習も実施します。 ※年度途中(6月)に授業が2週間休講となりますが、その分は7月の補講日にまとめて実施予定です。 【授業形式】対面	15回	アドミッション センター 特任教授	穴井 孝義	旦野原

交通アクセス

■ 大学まで【鉄道】

■ 巨野原キャンパス

大分駅 — JR豊肥本線(15分)～大分大学前駅～徒歩(約10分)～大分大学

■ 大学まで【バス】

■ 巨野原キャンパス

「大分駅前③・④のりば」もしくは「中央通りトキハ前①のりば」

◎「大南団地・高江ニュータウン」「大分大学」行き～(40分)～「大分大学正門」
もしくは「大分大学(構内)」下車

◎「戸次」「臼杵」「佐伯」行き～(40分)～「大分大学入口」下車 徒歩約10分

■ 狭間キャンパス

「大分駅前⑤のりば」もしくは「中央通りトキハ前②のりば」

◎「大学病院」行き～(40分)～「大学病院」下車

※大学まで自家用車での通学も可能です。

※「国際健康コンシェルジュ養成講座」はJ:COMホルトホール大分で開講されます。



お申込方法等

●申込フォーム <https://www.he.oita-u.ac.jp/2023aopenlec/> からお申込みください。右記QRコードからもアクセスできます。

(正しく申込できた場合は、「申込完了通知」が自動でメール送信されますが、届かなかった場合は、問合せ先までご連絡願います。)

●電子メールに【①受講する科目名②氏名(ふりがな)③性別④年齢⑤住所⑥電話番号⑦大分大学公開授業を知ったきっかけ(新聞折込チラシ、大学ホームページ等)】を記入してお申し込みも可能です。**ただし、電話、郵送、FAXでの申込みはできません。**※「英語ゼミナールF:英語運用力養成訓練I」をお申し込みの方は、ご自身の英語検定の級または得点、英語使用経験についてご記入ください。

●令和3年度(2021年度)前学期～令和4年度(2022年度)後学期の間に受講した科目と同一科目を再受講する場合は受講料が半額となります。該当する方は、申込時に再受講である旨をご記入ください。

●申込み多数の場合は先着順とします。受講の可否は、申込締切後1週間以内に電子メールでお知らせし、その後、受講可の方には各種ご案内書類を郵送します。申込締切から1週間以上経っても連絡がない場合は、問合せ先までご連絡願います。

●原則として、納付された受講料は払い戻しできません。**科目によっては受講料の他にテキスト代及びその他の費用が必要になる場合があります。**

●授業プログラムが変更される場合があります。

●本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めるとともに、担当教員の指示に従ってください。

●本事業は授業時間内での学習を原則としており、授業時間外での質疑等や成績評価に関するレポート・小テストの採点については対応しかねます。

●申込時に記入いただく情報は、公開授業の実施において必要な書類(受講者名簿等)作成の他、公開講座、公開授業の案内に関する情報として利用します。

●受講にあたっては正規学生の学習の妨げにならないよう、ご配慮をお願いします。本学の規則に違反したとき、学校の秩序を乱したとき、その他受講生としてふさわしくない行為等があった場合は、受講を停止する場合があります。その場合は、納付済みの受講料は返還しません。

●やむを得ずキャンセルする場合は、必ずご連絡ください。



QRコード

QRコードはデンソーウェブの登録商標です

令和5年度(2023年度) 前学期 大分大学学年暦

学 事	期 日	備 考
前学期授業開始	4月11日(火)	(注1)
前学期振替授業	5月 2日(火)	金曜日の授業
〃	7月17日(月)	月曜日の授業(海の日)
オープンキャンパス休業(予定)	7月28日(金)	
予 備 日	7月30日(日)	
補 講 日	7月31日(月)	
予 備 日	8月 1日(火)	

令和5年度(2023年度) 前学期 学年カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土	事 項
4月							1	11 授業開始
	2	3	4	5	6	7	8	
	9	10	11	12	13	14	15	
	16	17	18	19	20	21	22	
	23	24	25	26	27	28	29	
	30							
5月		1	2	3	4	5	6	2 金曜授業
	7	8	9	10	11	12	13	
	14	15	16	17	18	19	20	
	21	22	23	24	25	26	27	
	28	29	30	31				
6月					1	2	3	
	4	5	6	7	8	9	10	
	11	12	13	14	15	16	17	
	18	19	20	21	22	23	24	
	25	26	27	28	29	30		
7月							1	17 月曜授業(海の日) 28 オープンキャンパス休業(予定) 30 予備日 31 補講日
	2	3	4	5	6	7	8	
	9	10	11	12	13	14	15	
	16	17	18	19	20	21	22	
	23	24	25	26	27	28	29	
	30	31						
8月			1	2	3	4	5	1 予備日
	6	7	8	9	10	11	12	
	13	14	15	16	17	18	19	
	20	21	22	23	24	25	26	
	27	28	29	30	31			

(注1) 太字の学事日程は、標準日(期間)を示したもので、学部・研究科で異なることがある。
※学年暦・学年カレンダーは、令和5年2月20日時点での予定である。

※ 学校行事若しくは学生行事による全日休業
※ 一部集中講義を除く